

## 《 JMLA/JPLA コンソーシアム説明会 》

平成 28 年度 JMLA/JPLA コンソーシアム説明会  
参加者アンケート調査結果報告NPO 法人日本医学図書館協会 雑誌委員会  
日本薬学図書館協議会 雑誌問題検討委員会

## 1. はじめに

NPO 法人日本医学図書館協会雑誌委員会と日本薬学図書館協議会雑誌問題検討委員会の両委員会合同で平成 28 年度コンソーシアム説明会を、9 月 2 日（金）京都、9 月 6 日（火）東京の 2 会場で開催した。今後のコンソーシアム説明会開催の参考とするため、両会場の参加者にアンケート調査を実施した。この調査結果をここに報告する。

## 2. 開催日時・会場

会場については、経費、利便性を考慮した結果、前回と同会場となった。

詳細は以下のとおりである。

〈関西地区：京都会場〉

日 時：平成 28 年 9 月 2 日（金）9：30～17：00

会 場：京都テルサ東館 2 階セミナー室

（第 1～3 セミナー室＋中会議室）

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町

70 番地 新町通九条下ル

京都府民総合交流プラザ内

参加企業数：プレゼンテーション 17 社，展示 17 社

〈関東地区：東京会場〉

日 時：平成 28 年 9 月 6 日（火）9：30～17：00

会 場：パレスサイドビル 2 階 マイナビルーム S+U

〒100-0003 千代田区一ツ橋 1-1-1

パレスサイドビル 2F

参加企業数：プレゼンテーション 17 社，展示 18 社

## 3. 説明会の参加者数

各説明について、東京会場 98 名、京都会場 32 名、計 130 名の参加者数であった。

詳細は表 1、表 2 のとおりである。

表 1 JMLA 会員の参加者数

JMLA	東 京	京 都	合計（人）	会員機関数	参加機関数	参加機関の割合
正会員 A	46	19	65	98	40	41%
正会員 B	18	2	20	45	16	36%
計	64	21	85	143	56	39%

※会員機関数は 2016 年 9 月 5 日現在の NPO 法人日本医学図書館協会 HP 掲載数による。

表 2 JPLA 会員の参加者数

JPLA	東 京	京 都	合計（人）	会員機関数	参加機関数	参加機関の割合
正会員 A	15	12	27	51	15	29%
正会員 B	22	5	27	44	15	33%
正会員 C	5	0	5	12	4	33%
正会員 D	4	1	5	7	4	57%
計	46	18	64	114	38	33%

※会員機関数は平成 28 年 6 月 10 日の日本薬学図書館協議会平成 28 年度定期総会資料による。

※JPLA の正会員 B は、京都、東京 2 会場に申込 1 機関あり、申込機関数にはそのまま加えた。

※JMLA、JPLA の両方に加盟している会員は、申込みを受け付けたほうでカウントした。

※委員の数は参加者数に加えた。両会場出席の場合は、それぞれに参加者数に加えた。

#### 4. アンケート調査方法・回収

##### 〈調査方法〉

アンケート用紙を説明会資料に同封し、参加者に来場時配布した。また、説明会冒頭のオリエンテーションで協力を依頼した。雑誌委員はアンケート調査から除いた。

##### 〈回収〉

説明会終了時、アンケート提出の依頼をした。会場出入口に回収用の箱を設置し、退室者に声をかけを行い回収した。

回収率などの詳細は表3のとおりである。

#### 5. アンケート結果

アンケートによる質問と回答を以下のとおり報告する。

なお、個人情報保護に充当するものについては割愛、

表3 回収率

アンケート	東京	京都	合計
配布数	98	32	130
回答数	82	20	102
回収率	84%	63%	78%

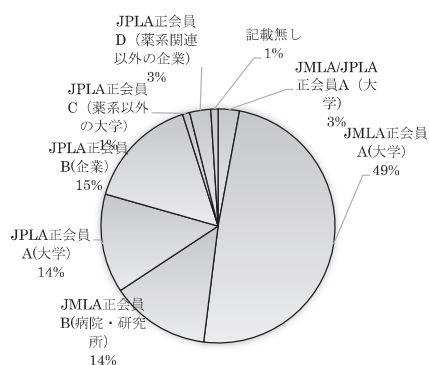


図1 回答者所属の割合

重複意見は集約する。

1) あなたの所属機関は？ (表4, 図1)

2) 開催日程について (図2)

○ご意見 (東京会場)

- ・丁度よい。(JMLA 正会員 A)
- ・JUSTICE コンソーシアムの説明会にも参加するため、同説明会と続いていたのがよかった。(JMLA 正会員 A)
- ・JUSTICE と連続の日程となるため、例年のように一週間ほど間があるとありがたい。(JMLA 正会員 A)。
- ・JUSTICE の説明会と連日になっているので、間を少し (2~3日) 空けて欲しい。(JPLA 正会員 A)
- ・予算編成の時期の都合で、可能なら8月後半にあればうれしく思います、難しいと思いますので現状でかまいません。(JPLA 正会員 B)
- ・8月は夏休み時期ですし、9月頃 (初旬) が適切と思います。(JPLA 正会員 B)

○ご意見 (京都会場)

- ・8月末の方がいい。(JMLA 正会員 A)
- ・次年度の契約スケジュールもあるため、これ以上遅くなるとツライ。(JPLA 正会員 A)
- ・できれば8月中にさせていただけると助かります。(JPLA 正会員 A)

3) 本日の会場について

○ご意見 (東京会場)

- ・このままでよいと思います。(JMLA/JPLA 正会員 A)
- ・適切と思います。(JMLA 正会員 A)

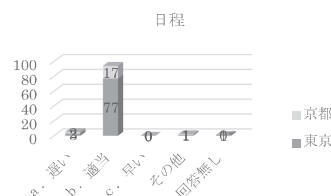


図2 日程 (単位: 人)

表4 回答者の所属 (単位: 人)

種別	東京		京都		合計	
	回答数	参加者数	回答数	参加者数	回答数	参加者数
JMLA/JPLA 正会員 A	1	0	2	0	3	0
JMLA 正会員 A	40	42	10	15	50	57
JMLA 正会員 B	12	16	2	2	14	18
JPLA 正会員 A	10	13	4	11	14	24
JPLA 正会員 B	14	18	2	3	16	21
JPLA 正会員 C	1	5	0	0	1	5
JPLA 正会員 D	3	4	0	1	3	5
記入なし	1	0	0	0	1	0
合計	82	98	20	32	102	130

- ・良いと思います。(JMLA 正会員 A)
- ・説明会場とブースが別会場でよかった。(JMLA 正会員 A)
- ・迷いました。(JMLA 正会員 A)
- ・交通の便が良く、毎年同じ所にして頂けるので大変助かります。企業ブースは来年広いフロアにして頂けると助かります。(JMLA 正会員 A)
- ・2F 上がったところにサインを出しておいてほしい。(JMLA 正会員 A)
- ・投影された画面が参加者の頭で見えにくい高さにある。(JMLA 正会員 A)
- ・特になし。(JMLA 正会員 B)
- ・とてもいいです。(JMLA 正会員 B)
- ・プレゼン会場が広くて快適。時間が長いので助かる。(JMLA 正会員 B)
- ・丁度良い。(JPLA 正会員 A)
- ・駅直結ですばらしいです。(JPLA 正会員 A)
- ・特になし。(JPLA 正会員 A)
- ・アクセスが良いのでたすかります。(JPLA 正会員 A)
- ・ここが便利なので、継続して頂きたいです。(JPLA 正会員 B)
- ・慣れた場所で良かった。(JPLA 正会員 B)
- ・よいと思います。(JPLA 正会員 B)
- ・展示ブースが少しせまい。(JPLA 正会員 B)
- ・特にありません。問題ないと思います。(JPLA 正会員 B)
- ・駅から近くて良いです！会場もゆったりしていて過ごしやすいです。(JPLA 正会員 B)
- ・交通の便がよくて助かります。(JPLA 正会員 D)
- ・問題ないです。捺印 (JPLA 正会員 D)
- ご意見 (京都会場)
- ・主要駅近くを希望します。(JMLA/JPLA 正会員 A)
- ・適切かと思えます。(JMLA 正会員 A)
- ・大阪駅の会場の方が様々な私鉄の駅があり便利だと思えます。(JMLA 正会員 A)
- ・京都ではなく大阪での会場にしてほしい。不便なので。(グランフロントのナレッジキャピタルなど。)(JMLA 正会員 A)
- ・寒かった。交通の利便性よろし、すぐわかった。(JMLA 正会員 A)
- ・便利で良いです。(JMLA 正会員 A)

- ・来やすい良い場所です。(JPLA 正会員 A)
- ・京都テルサは利便性が高いと思っていたのですが、参加人数が少なくて残念です。(JPLA 正会員 B)
- 4) 参加業者数について (図 3)
- ご意見 (東京会場)
- ・一日の日程として丁度よい。(JMLA 正会員 A)
- ・展示会場が少しせまいように感じた。(JPLA 正会員 A)
- ・説明、提案業者、出版社も多く、参加するメリットが多いです。(JPLA 正会員 A)
- ・国内出版社の参加も増えてきて、よいと思います。(JPLA 正会員 B)
- ご意見 (京都会場)
- ・Elsevier 社は来てなかったですね。(JPLA 正会員 B)
- ・必要な数でよい、宣伝会ではないので。(JMLA 正会員 A)
- 5) 説明会内容について (図 4)
- ご意見 (東京会場)
- ・提案早見表は非常に参考になる。ILL の提供の可否は非常に参考になる。新商品の内容が理解できた。(JMLA 正会員 A)
- ・受付時に配付資料についての説明がなかった。(JMLA 正会員 A)
- ・価格算出の複雑なものは算出例の資料があるとよい。(JMLA 正会員 A)
- ・企業向け提案がないところも多かった。(JPLA 正会員 B)
- ・企業向けがもう少し充実するとよいと思います。(JPLA 正会員 B)
- 6) 説明会運営について (ご意見のみ)
- ご意見 (東京会場)
- ・いつも大変な交渉に対応くださり、ありがとうございます。(JMLA 正会員 A)
- ・出版社の資料ですが可能であればプログラム順に置いてあると良いです。(JMLA 正会員 A)
- ・適宜休憩が入り、ブースをまわる時間の確保もできてよかった。(JMLA 正会員 A)
- ・非常に良い。(JMLA 正会員 A)
- ・資料を発表順に置いて欲しい。(JPLA 正会員 A)
- ・版元説明会までの日程に余裕をもってほしい。(2, 3 日空けてほしい) (JPLA 正会員 A)

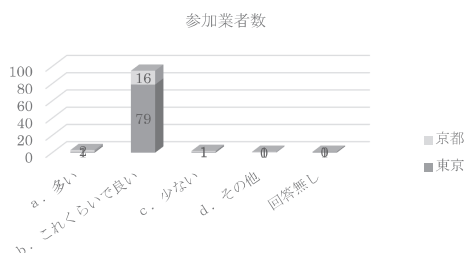


図 3 参加業者数 (単位: 人)

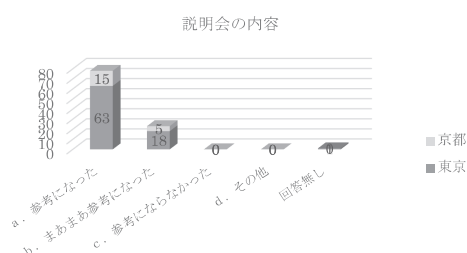


図 4 説明会の内容 (単位: 人)

- ・休憩終了、プレゼンテーション開始の少し前のタイミングでチャイム（鈴？）などが鳴ると展示会場から戻るのによいと思いました。（うっかり展示に居過ぎてしまった）（JPLA 正会員 B）
- ・休けい時間が多くて企業ブースに行けて良かった。会場も近くて良かった。（JPLA 正会員 B）
- ・毎年交渉・準備していただき感謝しています。（JPLA 正会員 D）
- ・Web 情報の提案もありますので、企業説明での質問の時間を拡大して欲しい。交渉の課題や要望の意見交換の時間を設けてはどうか。（所属不明）

○ご意見（京都会場）

- ・いつもありがたいです。後半寒かったです。（JMLA 正会員 A）
- ・特に意見はございません。ご準備ありがとうございます。（JMLA 正会員 B）

7) 今後の説明会開催について（図 5）

○ご意見（東京会場）

- ・電子ジャーナルの契約は図書館にとって最重要課題であるため、今後も継続して実施して欲しい。（JMLA 正会員 A）
- ・このような説明会がないと困るので、お忙しいことと存じますが是非続けてください。（JMLA 正会員 B）
- ・出版社、書店が一堂に集まるのがよい。（JPLA 正会員 D）
- ・提案早見表はとても参考になるので、この表に問合せ先が記載されていれば開催しなくても大丈夫だと思います。でもこういう機会に他大学と交流が持てるのでそういった意味では開催していただけると助かります。（JMLA 正会員 A）
- ・JUSTICE 提案との違いのポイントも知りたい。（所属不明）

○ご意見（京都会場）

- ・委員の方には本当にお世話になり感謝申し上げます。年々の課題によって異なるとは思いますが、現状と共に今後の業界の動きを予測するのに効果的であると思いい参加させて頂いております。（JMLA 正会員 A）
- ・まとめて直接ブースで交渉できる場は貴重です。（JMLA 正会員 A）
- ・出席できなかった場合、資料のみでもほしい。（JPLA 正会員 B）

8) JMLA・JPLA 向けコンソーシアムの版元交渉におけるご意見・ご要望

○ご意見（東京会場）

- ・Nature PPV 大学向けを提案してほしい。（JMLA 正会員 A）
- ・難しい交渉にご尽力いただき、ありがとうございます。今後もよろしく願いいたします。（JMLA 正会員 A）
- ・毎年値上がが続いています。出来るだけ安く交渉をお願い致します。（JMLA 正会員 A）
- ・LWW さんの JMLA のみでのご提案プランを購入させていただいています。今後も JMLA 様独自のプランがあれば選択の幅が広がりますので助かります。（JMLA 正会員 A）
- ・JUSTICE と協調して少しでも値引きしてもらいたい。（JMLA 正会員 A）
- ・AAAS のサイトライセンスで 10 年契約しています。コンソーシアムに入れてほしい。（JMLA 正会員 B）
- ・個別での交渉は困難なため、大変ありがたく思っています。（JMLA 正会員 B）
- ・特になし。（JPLA 正会員 A）
- ・いつもお忙しい中ありがとうございます。（JPLA 正会員 A）
- ・昨年並みでないと予算が・・・。（JPLA 正会員 A）
- ・JUSTICE の話も出ますが、JMLA/JPLA コンソーシアムの提案のメリットが大きいものもあるのでこのまま続けて欲しいです。（JPLA 正会員 A）
- ・中規模機関向けや柔軟な契約プランに応じてもらえるよう出版社に期待します。（JPLA 正会員 A）
- ・企業向けの提案を増やして頂けると有難いです。（JPLA 正会員 B）
- ・ご準備、交渉、調整をありがとうございます。資料など見易くなってきて助かります。（JPLA 正会員 B）
- ・FTE は企業にとっては定義がむずかしく、カウントがめんどうなので前年 Usage などによる価格にならないか。（RSC はわかりやすく良いです！）（JPLA 正会員 B）
- ・パッケージ種のバラエティーを増やすことを希望。（JPLA 正会員 B）
- ・Springer-Nature の方向性を早めに明らかにしてほしいと考えます。（JPLA 正会員 B）
- ・Wiley の契約の種類に柔軟性を持たせて欲しい。（JPLA 正会員 D）
- ・病院図向けの交渉に力を入れて欲しい。提案内容の工夫（初期導入をし易く）、今度の展望を含めた導入しやすい提案を工夫して欲しい。（所属不明）

○ご意見（京都会場）

- ・PPV 提案が増えてほしい。（JMLA 正会員 A）
- ・もう少し小さいパッケージのものも提案してほしい。（冊数の少ないもの、単冊でも）（JMLA 正会員 A）

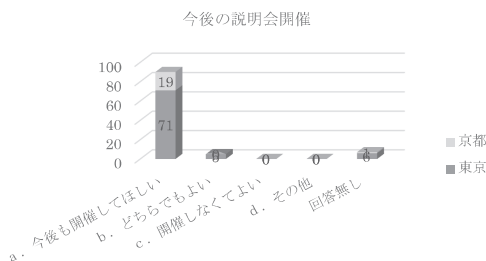


図 5 今後の開催（単位：人）

- ・JUSTICEとは違う本会の特色をいかした提案を、医薬系に特化した必要最低限のパッケージなど。(JMLA 正会員 A)
- ・ギリギリまで交渉して頂き、ありがとうございます。(JMLA 正会員 A)
- ・PayPerViewの契約を増やしてほしい。(JMLA 正会員 B)
- ・「毎年の値上がり」自体について、コンソーシアムとして問題として取り上げた上での交渉をお願いしたい。(JPLA 正会員 A)
- ・コンソのパッケージ以外の購読についても。(JPLA 正会員 A)

9) 今後参加して欲しい版元・代理店

○ご意見 (東京会場)

〈JMLA 正会員 A〉

- ・ Elsevier (2名)
- ・ UpToDate (2名)
- ・ トムソンロイター
- ・ 医療系資料の取扱い業社一般
- ・ 大幅な変更がある版元さんには是非参加してほしい。

〈JMLA 正会員 B〉

- ・ Elsevier

〈JPLA 正会員 A〉

- ・ Elsevier
- ・ SciFinder

〈JPLA 正会員 B〉

- ・ Elsevier

○ご意見 (京都会場)

〈JMLA 正会員 A〉

- ・ AACR
- ・ Elsevier
- ・ SpringerNature
- ・ UpToDate

〈JMLA 正会員 B〉

- ・ UpToDate

〈JPLA 正会員 A〉

- ・ 外国雑誌を幅広く取り扱う代理店を増やしていただきたい。

〈JPLA 正会員 B〉

- ・ Elsevier
- ・ 神陵文庫

10) 2015年度のリバースチャージ支払いについて (図6)

11) 2016年度の図書予算について (図7)

12) PPV, トークンなどの購入契約について (図8)

○ご意見 (東京会場)

- ・ 試算結果で割高になる可能性があるため。(JMLA 正会員 A)
- ・ 雑誌をあまり講読できていないので、大量に必要になりそう。(JMLA 正会員 A)
- ・ パッケージの利用件数が高いため、PPVは損となるから。(JMLA 正会員 A)
- ・ 利用が想定されていない。(JMLA 正会員 A)
- ・ 地方自治法のしほりをうける県の直営機関のため、財政的にできない。(独法ではないので)(JMLA 正会員 B)
- ・ 新規での現状では予算的に契約が困難なため。(JMLA 正会員 B)
- ・ 残数の管理ができないため。(JPLA 正会員 A)

2015年度のリバースチャージ支払い

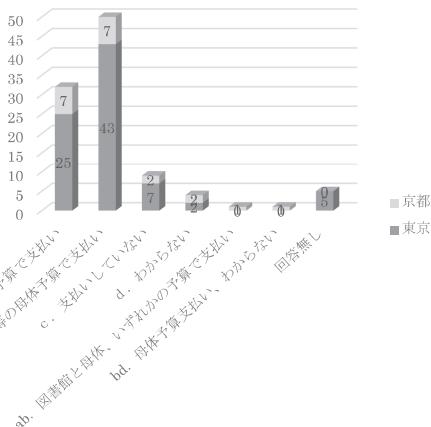


図6 2015年度のリバースチャージ支払いについて

2016年度図書予算

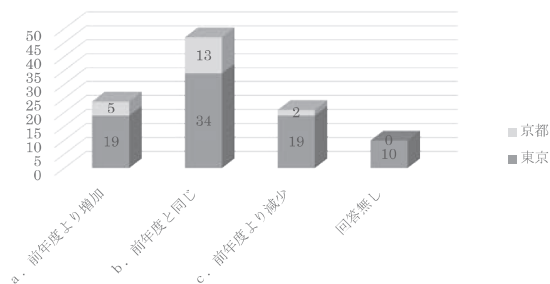


図7 2016年度の図書予算について

PPV、トークンなどの購入契約

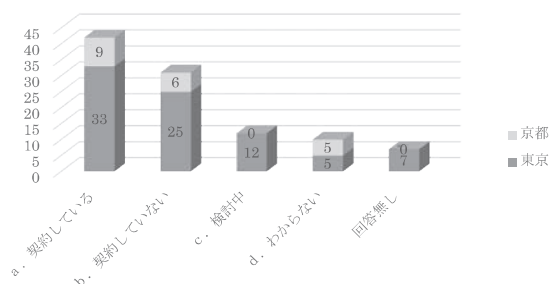


図8 PPV, トークンなどの購入契約について

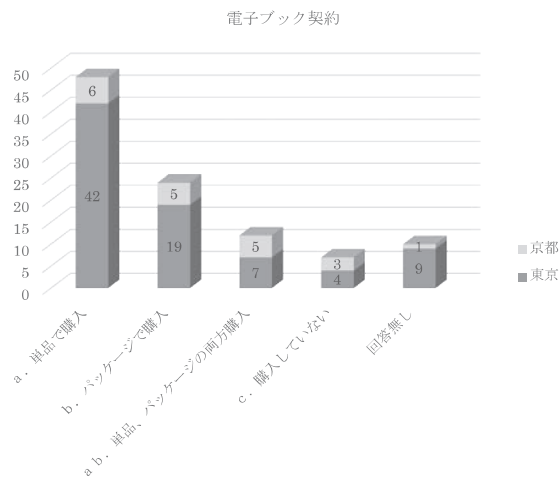


図9 電子ブックの購入契約について

- ・パッケージの方がメリットが大きい。(JPLA 正会員 A)
  - ・けっきょく高くなってしまう。(JPLA 正会員 A)
  - ・部署ごとの費用割振が難しい。(JPLA 正会員 B)
  - ・自由に利用できるアクセス基盤の拡大を優先している。(所属不明)
- ご意見 (京都会場)
- ・アーカイブされないから。(JMLA 正会員 A)
  - ・導入機関から失敗例として話を聞いたため。(JPLA 正会員 A)
  - ・希望がない。(JPLA 正会員 A)
- 13) 電子ブックの購入について (図9)
- 14) APC (Article Processing Charge) の支払いについて (図10)

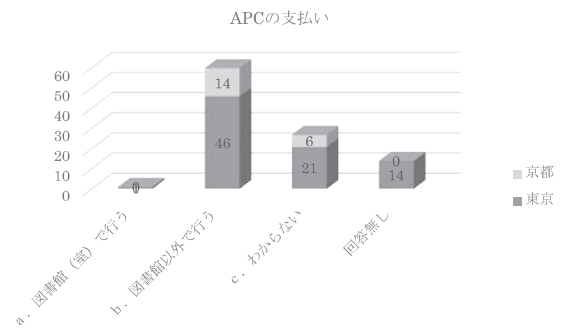


図10 APCの支払いについて

## 6. 終わりに

Springer と Nature の合併による SpringerNature 社設立、カナダ投資会社のトムソンロイター知的財産・サイエンス事業部門買収にともなう新会社 (Clarivate Analytics 社) 設立、ProQuest 社が Ex Libris 社を買収するなど、世界で企業再編が相次いでいる。これらの企業は Nature など本コンソーシアム取扱いタイトルを提供しているなどから無関係ではない。2017 年の契約交渉内容では特に大きな動きはみられなかったが、今後は大きく影響が出てくることが考えられる。また、毎年高騰する価格問題や円安による購入可能なタイトル減少を少しでも軽減するべく、JMLA、JPLA の両委員会が協力して良い条件、良い価格を提供できるよう進める次第である。については会員機関皆様のより良い研究・学修環境充実のため、今後も忌憚のないご意見をお寄せいただき、両委員会活動のご支援、ご協力をいただきたく願います。

最後に、アンケートにご協力いただいた皆様にこの場をお借りして両委員会委員一同、お礼申し上げます。

(原稿受付：2016.11.11)